

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさん、お元気ですか？早いもので、もう4月ですね。日中はぽかぽか陽気でも過ごしやすいです。車で走っていると、桜が満開になって綺麗でついつい見とれて

しまいます。

ただ、現在、春の交通安全週間中(4/6~4/15)なので、スピードの出し過ぎや、一時停止などには特に注意をして、違反切符を切られないようにしましょう！

来週あたりには、そろそろ冬用タイヤを履きかえようかなと予定している堀内貢次です。

「娘の大学入学式参加」

4月は、私の娘も早いもので大学生になります。これで親が参加するのも最後になるのではと、今回、入学式に行ってきました。大学生だから、それほど父兄は来ないだろうと思っていたら、予想外に沢山の親がきていて、そこへ、新入生へサークル勧誘をする先輩たちがたくさん来ていて、駅から

学校構内は、人があふれていました。入学式場は、会場が狭く父兄は同席出来ないの、別室のモニターで参加という、なんか臨場感が湧かない内に終了したような入学式でした。



「シミ抜き対応は、過去の経験は通用せず」

今月の石材メンテナンスは、ホームページのお問合せのお客様からです。白御影石のキッチンカウンターに右側写真のような容器を乾燥用させるためにステンレスのトレイに入れていたようで、ある日、気が付いたら茶シミが出来てしまったみたいです。写真を頂いた時に、これは、サビの溶けだした液が石に入り込んで、経年変化で茶色くなったもらいサビだと思い込み、本施工当日に、サビ抜き剤として、一番石に対して安全な中性タイプの洗剤と、御影石の本磨きが耐えうる弱酸性のサビ抜き剤を選択し、更に、サビ抜きに対しては、あまり効果はないのですが、汎用で使用できるシミ抜き剤の3種類を用意して、お客様の家にお伺いしました。多分、中性タイプのサビ抜き剤を塗布すれば、反応するだろうと高をくくっていましたが、まったく反応しないので、今度は弱酸性のサビ抜きを塗布しましたが、こちらも全く反応しない状態でした。全く当てが外れ、ダメ元だけど、せっかく持っ

てきたのだからと、このシミ抜き剤を塗布して暫くするとなんと、シミが抜けてくるではないですか？過去の経験



茶シミ

や、思い込みが全くあてにならない瞬間でした。結果的には、シミ抜きは上手く行き、コート施工をして完了し、お客様にも納得して頂いたのですが、毎回、新鮮な姿勢で施工に臨む事が大切だと改めて実感しました。



容器のサビ



シミ抜き施工後

「テラゾーのテスト施工」

エレベーターの三方枠がセメント系のテラゾーになっているのですが、経年変化で汚れ、下部は、ワックスを何回も塗布してあり、ワックスの黄変も見られます。全体的にツヤも無くなっているの、アルカリ洗浄の後に薄い酸性洗浄をして、乾燥後にツヤ出しコートを塗布して、オーナー様に確認して頂き、本施工をすることになりました。



(編集後記) 先日、本格中華料理屋さんで、食事をした時の事です。暖かいお茶を飲んでウーロン茶だろうと飲んでみたら違う味で、ほうじ茶とか紅茶とかいろいろ意見が出ましたが、最後に従業員に聞いたら麦茶のホットだと言われ、思い込みは、判断を誤るなど改めて理解しました。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp